

# 新雑誌『潮流』に

## 内外の注目集まる

香港

国家を象徴するかのようになり、合誌であるが、この三月中旬、活までをカバーする総合月刊誌だからである。

競い合っている。

内外の注目が集まっている。主編の丁望はかつて「文革

香港を訪ればすぐ気がつくことだが、アダム・スミス

「フリー・エ  
ースタン・エ  
コノミック・



それは、この新雑誌が政治的にまったく独立の立場や日本（竹内実、中嶋嶺雄

以来の自由放任（レッセ・フェール）政策さながらに発展してきた活気あるこの都市を象徴するかのようになり、合誌であるが、この三月中旬、活までをカバーする総合月刊誌だからである。主編の丁望はかつて「文革資料集」の編さんで世界に知られた存在。編集顧問として香港の学者ばかりか欧米諸国や日本（竹内実、中嶋嶺雄）からも有数の学者が加わっているのもユニークだ。

（佳）